

6月の研修が終了しました

6月2日(金) 看護研修センター

「マグロ船流」リーダーシップの磨き方 というテーマで、株式会社 ネクストスタンダード 代表取締役 **齊藤 正明** 講師の講義と演習を行った。

104名の受講者の参加があった。

講師がカップ姿で登場されたので、受講者は驚きからの開始だった。参加型の研修で受講者は徐々に惹き込まれていき、熱心に受講していた。

「リーダーとは」「新人、後輩とは」など、チームをイキイキさせるコミュニケーション術の講義であった。

受講者からは「この研修を人にも勧めたい」「リーダーとして振り返りができた」などのアンケート結果が得られ、とても有意義な研修であった。



《カップ姿の講師》



《講義の様子》



《どのような言葉かけで信頼感が得られるか体験》



《最後はスーツ姿で》

6月6日(火) ビッグU

感染予防の基礎を学ぼう！～患者さんとあなたを守るために～ というテーマで、国保日高総合病院 医療安全室 感染管理認定看護師 **上道 雅和** 講師の講義を行った。

56名の受講者が参加した。

手指衛生のタイミング、感染経路によって対応が異なることなど、幅広い講義で熱心に受講していた。

アンケート結果では、「基礎の振り返りができて良かった」「感染予防の知識について改めて学習ができた」などがあった。受講者の感染への知識が深まり、ねらいに沿った研修であった。



《講義の様子》

6月13日(火)、14日(水) 看護研修センター

インターネット研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 というテーマで、国立南和歌山医療センター 認知症看護認定看護師 **高野 誠** 講師をファシリテーターとして迎え、2日間のオンデマンド研修を行った。

150名の受講の参加があり、メモをとりながら、熱心に講義を受けていた。事例検討では、個人ワークとグループワークを行い、さらに理解を深めていた。認知症高齢者の基本から倫理的配慮、身体拘束について、また診療報酬にも触れ、広い範囲の学習ができた。



《講義の様子》



《ファシリテーターも講義に参加》



《ファシリテーターが助言しながらグループワークに参加》



《ファシリテーターが持参した参考図書》



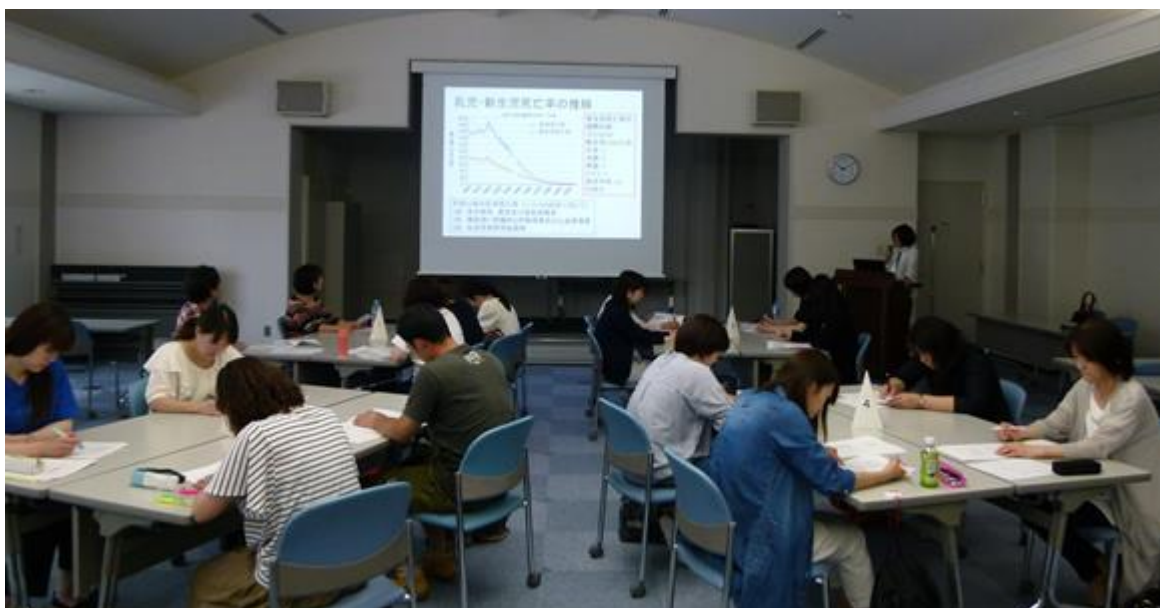
《質疑応答》

6月16日(金) 看護研修センター

小児の退院支援と在宅療養支援 というテーマで、日本赤十字社和歌山医療センター 家族支援専門看護師 **城 真美** 講師の講義があり、17名の受講者の参加があった。

小児在宅看護の社会的背景と現状、在宅医療に必要な社会資源の活用などの講義があり、グループワークでは、自部署での課題を他施設ではどのように取り組んでいるか、などの話し合いと情報交換を行った。他施設スタッフとの交流を持つ中で、さらに学習を深めていた。

アンケート結果からも、「今後の方向性が明確になった」「業務や家族との関わり方を見直すことができた」などがあり、充実した研修が行えた。



《講義の様子》



《講師もグループワークに参加》